

Mission statement

温度計測部会は温度の計測や標準に関して国内で最も活動的で最高水準の技術を有する専門家が集う部会であり、温度標準、トレーサビリティ、精密計測を中心に、産業界・大学・研究所等における温度計測の様々な問題の解法を提供し、基礎的および最先端の情報を発信する場を目指す。

We are working on gathering and offering information on cutting-edge measurement technologies, and promoting education and training in basic measurement technologies.

Field of interest

精密な温度計測技術を核として、シーズ、ニーズの変化に呼応した革新的な技術を提供する。具体的には、ナノ領域から大気・海洋等の地球規模での温度計測、半導体や鉄鋼、原子力など産業界から日常生活での生体温度計測、さらに熱物性計測や特殊環境を含めたあらゆる場を対象とする。

Activities and events

温度計測部会は41年の長い歴史がある部会であり、伝統的な温度計測技術のみならず、時代に合わせた温度計測技術の継続的発展に貢献してきた。本部会では新しい技術の情報収集・発信、基本測定技術の教育・啓蒙のため、本の出版や計測と制御の特集号の企画、および年に3回の部会主催イベント(講演会、見学会)を行っている。

Events, such as lecture meeting and visit for study, are held three times per year.

出版: 新編温度計測、温度計測部会編、1992年、コロナ社

計測と制御: 特集 温度計測—この10年と未来— Vol. 42、2003年

計測と制御: 特集 特殊環境における温度計測技術の進展(仮題) Vol. 47、2008年

2007年度の活動

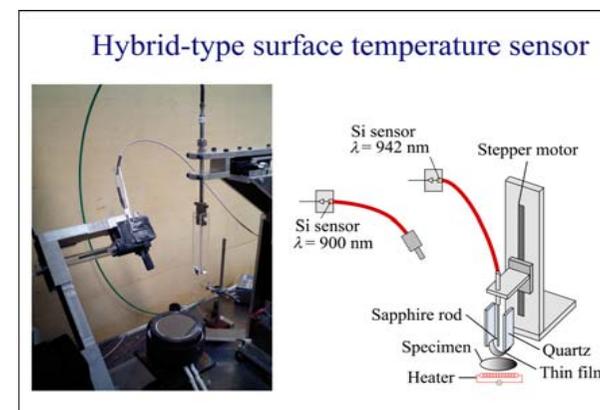
4月 第122回「浜松ホトニクス株式会社中央研究所」見学会

7月 第123回「温度計測技術者のための熱物性基礎講座」講演会

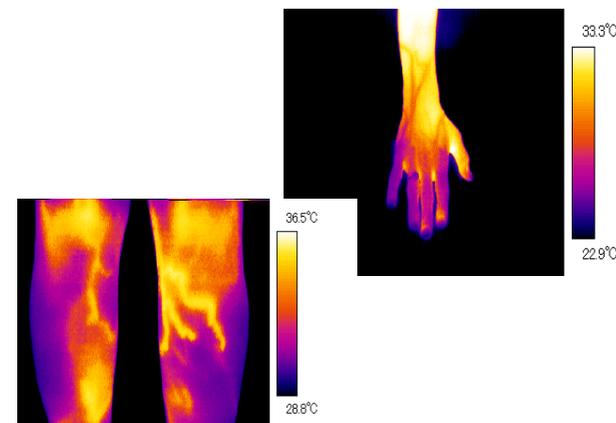
11月 第124回「温度計測システムの最新動向(仮題)」講演会

主査: 伊藤直史(群大)、副主査: 笹嶋尚彦(産総研)、幹事: 山名一正(チノー)、
委員: 市田俊司(山武)、相沢宏明(東洋大)、廣沢孝志(原子力機構)、児玉俊文(JFE技研)、
安藤浩二(大陽日酸)、小酒英範(東工大)、沼尻治彦(都産技研)、田中覚(横河電機)

URL: http://www.sice.or.jp/~temp_m/



ハイブリッド・タイプ表面温度センサによる
シリコンウェハの計測
(提供: 東洋大学・井内研究室)



サーモグラフィによる皮膚表面温度分布
(提供: チノー(株))